

令和3年3月29日

臨床研究に関するご案内

研究課題：造血幹細胞移植後の human herpesvirus 6B（HHV-6B）再活性化と海馬体積変化の検討

研究責任者：藤田医科大学 医学部小児科 講師 石原尚子

研究目的：成人では造血幹細胞移植後の HHV-6B の再活性化による脳炎は予後不良であり、記憶障害やてんかんといった重篤な合併症を残すことが知られていますが、小児での報告例はほとんどありません。そこで、頭部 MRI 画像を用いて移植前後での海馬体積の定量的評価を行い、移植後の HHV-6B 再活性化が海馬の萎縮を起こし得るかを明らかにすることを目的としています。

研究方法：2008 年 9 月 1 日から 2014 年 10 月 31 日の間に名古屋大学小児科で造血幹細胞移植を施行され、藤田医科大学小児科でウイルスモニタリングのため移植前後の HHV-6B 解析が施行された小児患者のうち、造血幹細胞移植前後の頭部 MRI 冠状断が撮像されている症例を対象とし、医用画像解析ワークステーション（AZE Virtual Place Raijin）を使用して、3 断面の海馬を取り囲み解析を行い、移植前後での海馬の体積を比較します。

患者様の情報を電子カルテの記録を基に調べさせていただきますが、その内容は匿名化されて管理されます。得られた情報を解析し、その研究成果を学会や論文発表することもあります。個人を同定できる形での発表はありませんのでご安心ください。

* 本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。また、研究計画書及び研究の方法に関する資料の閲覧等、研究内容をより詳しく知りたい場合は担当者までご連絡ください。

問い合わせ先：

藤田医科大学 医学部 小児科学

担当者：三宅未紗

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話： 0562-93-9251

FAX： 0562-95-2216